

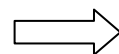
「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：（２）計画・設計から管理までの各段階における最適化 【１】計画・設計の見直し】

新形式防波堤の採用によるコスト縮減

工事名：北九州港（響灘地区）防波堤（西）工事

概要：（従来）
消波ブロック被覆堤



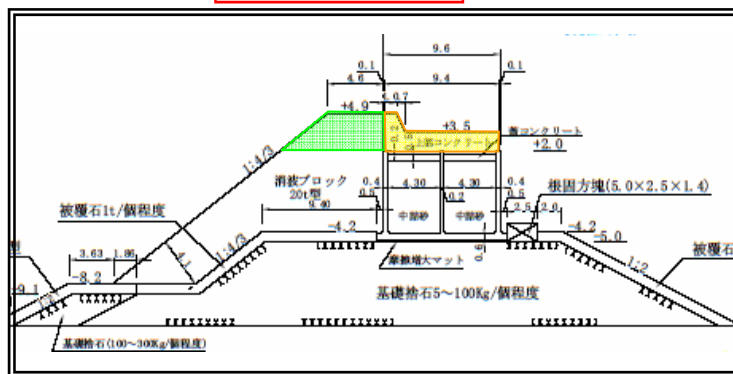
（新）
後部パラペット型スポットリーフ
消波ブロック被覆堤

効果：

○ パラペットを港内側に設置することにより安定計算上有利になり、堤体幅が縮小されるとともに天幅高が抑えられることにより消波ブロックの設置個数が少なくなり経済的となる。

（縮減額 約72百万円 縮減率約13%）

従来



変更

